

# 岡山市の路面電車を活かしたまちづくり

2019年11月8日

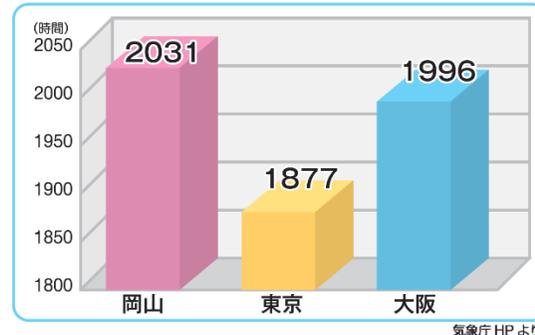
# 岡山市の概要



- ◆人口: 721,329人(平成30年10月1日現在)
- ◆面積: 789.95km<sup>2</sup>(平成30年10月1日現在)
- ◆商業・医療など、高次の都市機能の集積
- ◆中四国の交通のクロスポイント
- ◆温暖な瀬戸内海特有の風土により快晴の日が多い

## 【晴れの国おかやま】

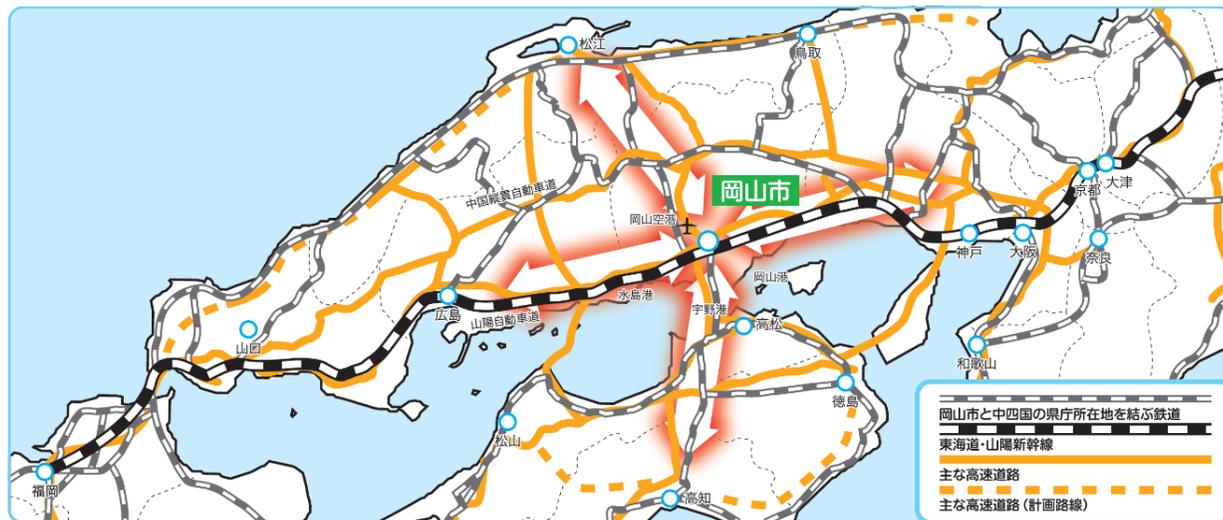
年間日照時間の平年値 (1981 - 2010年の平均)



**【鉄 道】** JR岡山駅には、新幹線を含む7路線が乗り入れています。

**【高速道路】** 山陽自動車道・中国横断自動車道(岡山米子線)・瀬戸中央自動車道

**【空 港】** 岡山空港には、国内線3路線、国際線4路線の計7路線が就航しています。



# 公共交通を中心とした「ムスカット型都市構造」

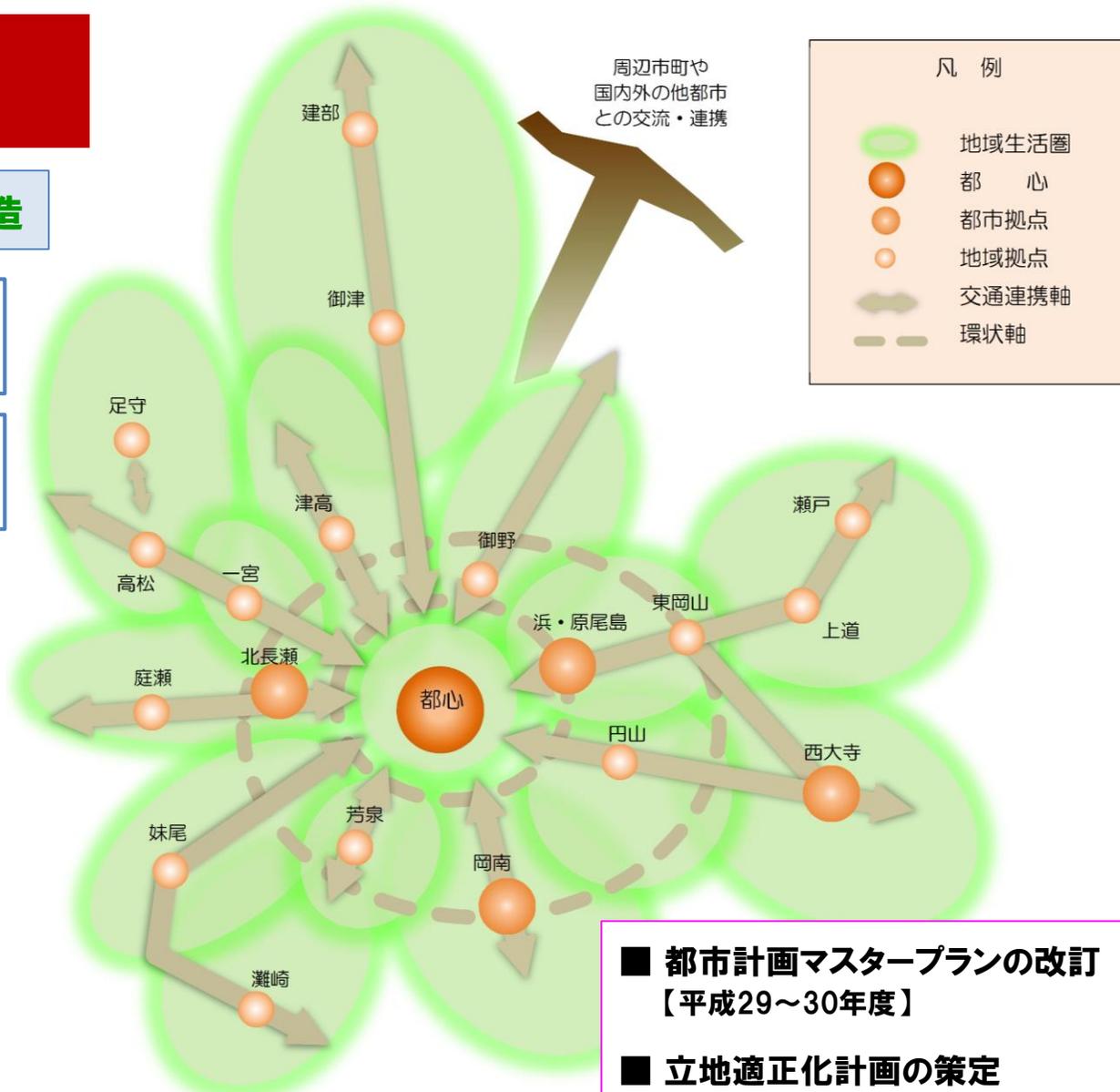
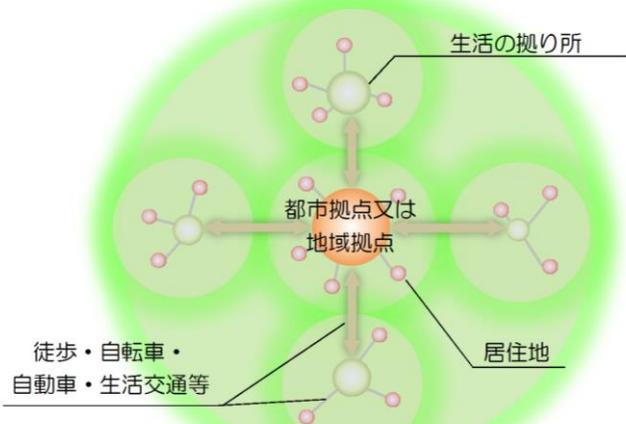
## 第六次総合計画で位置づけた 将来の都市の形

### コンパクトでネットワーク化された都市構造

方向性 1 都市の活力を高め、市民の暮らしを支える拠点の形成

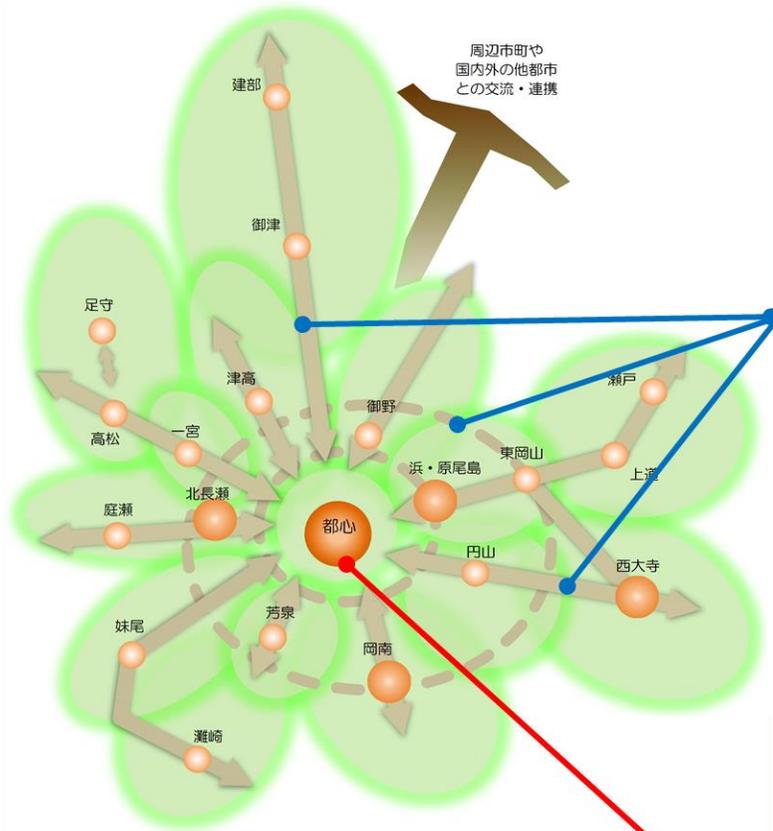
方向性 2 安全・安心で利便性の高いネットワークの形成

#### 地域生活圏内のイメージ



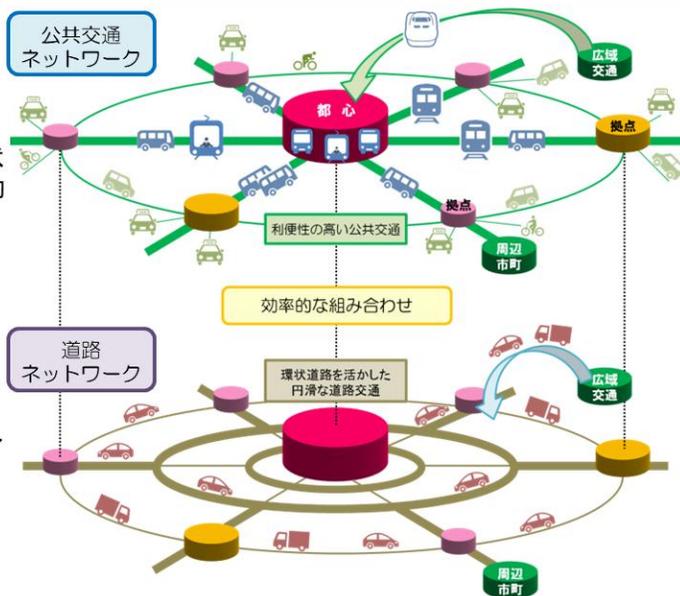
# 総合交通計画

計画のコンセプトは  
あらゆる人の交通環境を向上させ、人とまちを元気にする



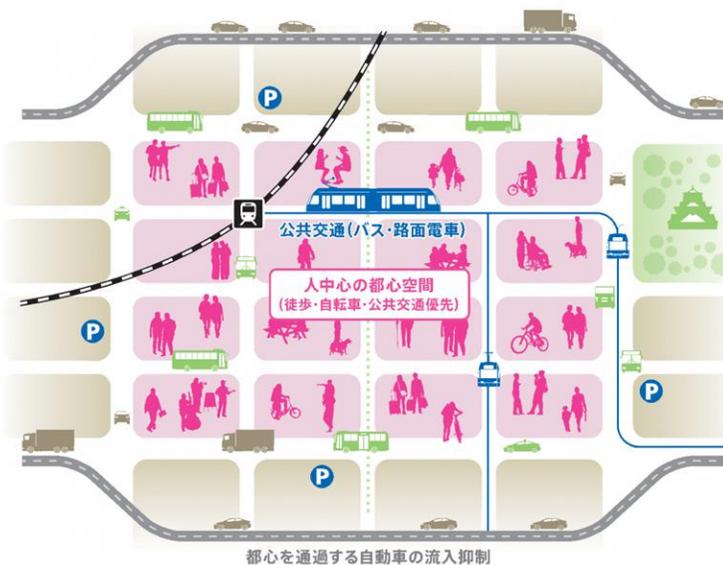
## 都心-拠点間

都心・拠点間では、鉄軌道とバスを中心とする利便性の高い公共交通と、環状道路を活かした円滑な自動車交通を効率的に組み合わせることで、現在の自動車交通に依存した交通体系から、都心へのアクセシビリティに優れた、人と環境にやさしい、公共交通中心の交通体系への転換を目指すとともに、公共交通を軸としたコンパクトな市街地への誘導を図る。



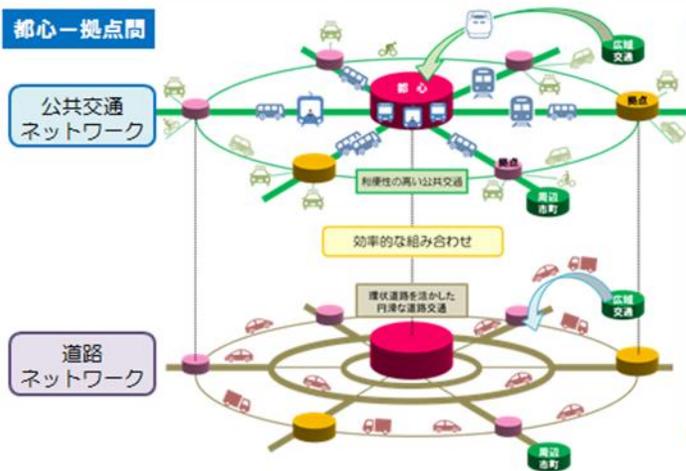
## 都心

都心内では、トラフィックゾーンシステムの考え方を取り入れ、都心内の自動車交通の減少により、都心内の交通空間を、歩行者・自転車・公共交通中心の空間に再生し、人でにぎわう、歩いて楽しい都心空間の創生を目指す。



# 総合交通計画

## 目指す交通体系の将来像



## 交通体系の将来像の実現化方策

### 鉄道の利便性向上

- サービス水準の向上
- 交通結節点機能の強化
- 使いやすい運賃体系の構築
- わかりやすい案内情報の構築

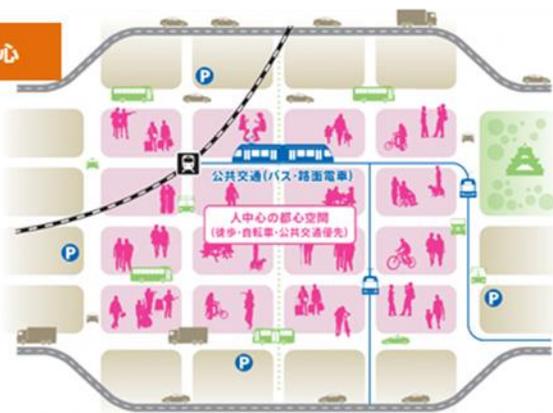
### 道路整備による生産性・安全性の向上

- 渋滞緩和による移動の円滑化
- 災害に強い道路ネットワークの形成
- 広域交流の強化(物流軸の強化)

### バスの利便性向上

- サービス水準の向上
- 交通結節点機能の強化
- 定時性・速達性の確保
- 使いやすい運賃体系の構築
- わかりやすい案内情報の構築
- 新技術の活用に関する研究

## 都心



### 人中心の都心空間の創出

- 都心を通過する自動車の流入抑制
- 新技術の活用に関する研究

### 安全安心な歩行空間の確保

- 誰もが通行できる歩行空間の確保

### 回遊性の向上

- 歩行・滞留空間の整備
- 自転車利用環境の向上
- 都心内公共交通の利便性・快適性の向上
- わかりやすい案内情報の構築

路面電車の  
岡山駅前広場  
乗り入れ

路面電車の  
ネットワーク拡充

JR桃太郎線  
LRT化

中心市街地の  
魅力と回遊性  
の向上

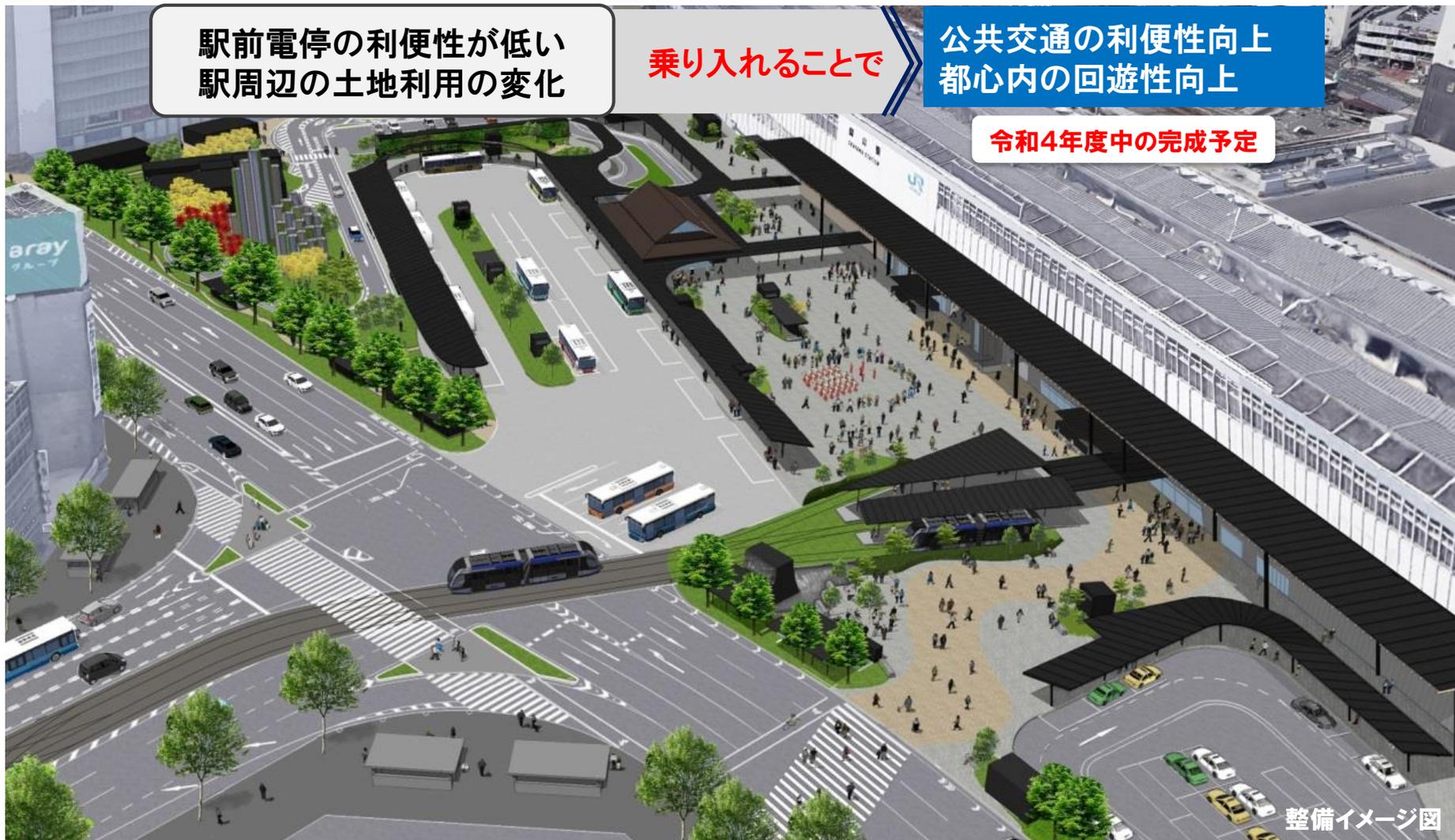
# 路面電車の岡山駅東口広場への乗り入れ

駅前電停の利便性が低い  
駅周辺の土地利用の変化

乗り入れることで

公共交通の利便性向上  
都心内の回遊性向上

令和4年度中の完成予定



電停のわかりやすさ向上

乗り換え時間の短縮

安全性の向上

政令市岡山の顔づくり

都心内の回遊性向上、活性化

# 路面電車の岡山駅東口広場乗り入れ

## 後樂園に見立てたデザイン計画



桃太郎大通りを望む



桃太郎像を望む



待合いゾーンへ



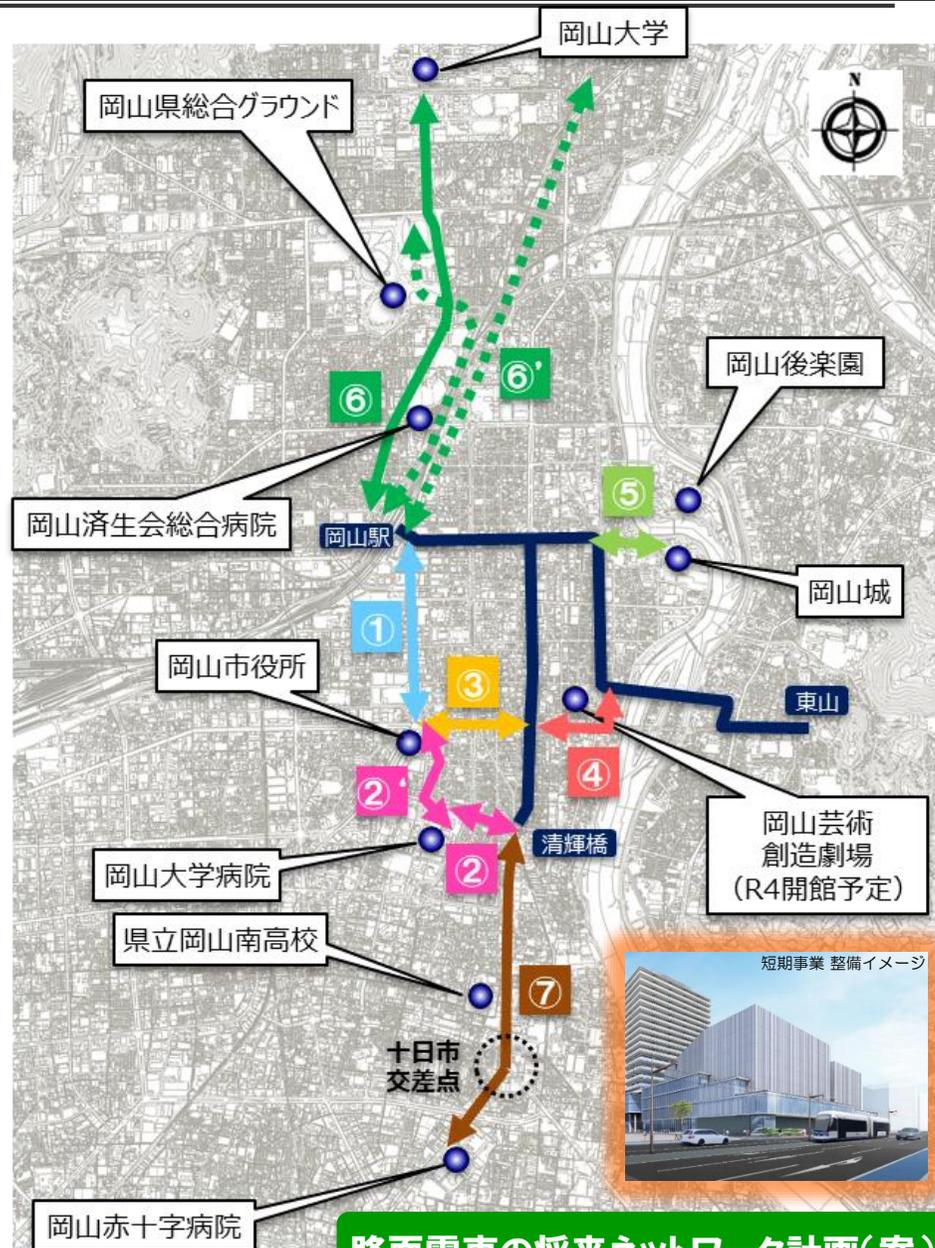
カスケードと水盤



点在する階段



# 路面電車のネットワーク拡充



## 短期

区間	起点	経由	終点
④	大雲寺前電停	岡山芸術創造劇場	西大寺町電停

## 中期

道路交通への影響や用地買収、路線バスへの影響に対する対応が必要

区間	起点	経由	終点
①	岡山駅東口	市役所筋	岡山市役所
②'	岡山市役所	細街路	大学病院
③	岡山市役所	—	大雲寺電停
⑤	城下電停	—	石山公園
⑥'	岡山駅西口	JR津山線乗り入れ 岡山県総合グラウンド	岡山大学

## 長期

区間	起点	経由	終点	備考
②	大学病院	—	清輝橋電停	・実現にあたり道路交通への影響が大きいため、緩和対策や用地買収が必要
⑦	清輝橋電停	岡南営業所	岡山赤十字病院	・実現にあたり道路交通への影響が大きいため、緩和対策や用地買収が必要 ・岡南営業所終点、十日市交差点の整備も検討



# 中心市街地の魅力と回遊性の向上を目指す主な取り組み

## 取組① 県庁通り歩いて楽しい道路空間創出事業



快適な歩行空間を確保(車道を2車線から1車線にし、歩道を拡幅)するとともに、低・未利用地や沿道と道路空間の一体的な利活用等に向けた検討を行うなど官民連携による都市再生(リノベーション)を進める。



市街地再開発事業  
(事業採択済)

## 取組③ 旭川かわまちづくり事業

岡山城や岡山後楽園、旭川の水辺への玄関口に位置する石山公園の再整備やオープンカフェ等の運営を行うとともに、旭川沿いの遊歩道の整備等を行うことにより、旭川を中心とした賑わいの拠点づくりと回遊性の向上を図る。



## 取組② 西川魅力にぎわい創出事業



まちなかにありながら水と緑が豊かな西川緑道公園の魅力を活かし、官民連携による公園の利活用や、隣接する市道の歩行者天国化により、中心市街地のにぎわいづくりと回遊性の向上を図る。

## その他 中心市街地における取組

- 路面電車駅前広場乗り入れ及び駅前広場整備
- 路面電車のネットワーク拡充
- 中心市街地の街路樹再生プログラム
- 市街地再開発事業 等



# 桃太郎 のまち岡山



ご静聴ありがとうございました。